



ふかや

市議会だより 第100号

3月定例会・5月臨時会号 目次

新市議会議員の紹介	2
5月臨時会の概要	4
3月定例会の概要	6
一般質問	8
委員会報告	18



ふれあいサロン（はたらふれあい館内部）

平成19年6月1日発行

発行 深谷市議会

編集 ふかや市議会だより編集委員会

開会中は、議会テレビ中継を市役所本庁舎1階市民ホールでご覧いただけます。

新市議会議員

私たち34名が4年間で担当します

新市議会議員

4月22日、深谷市議会議員一般選挙が行われました。今回の選挙では、42名の方が立候補し、即日開票の結果、34名の新しい議員が誕生しました。当日の有権者数は115,658人で、投票者数は73,127人、投票率は63.23%でした。ここでは、当選されました34名の新しい議員を紹介いたします。なお、紹介は氏名(50音順・敬称略)、年齢(6月1日現在)、党派、当選回数(旧市町での当選回数を含む)の順に掲載しました。



しみず けんいち (46)
無所属 当選1回



しば さきしげお (56)
無所属 当選2回



こもり ひでお (58)
無所属 当選3回



ごま くみこ (37)
公明党 当選1回



たじま のぶよし (65)
無所属 当選2回



たか だひろゆき (62)
無所属 当選3回



すとう くにお (57)
無所属 当選4回



しみず むつみ (43)
日本共産党 当選3回



いいの ひろ (58)
無所属 当選4回



あら いしんいち (57)
無所属 当選2回



あら いきよし (62)
無所属 当選4回



なが たかつひこ (63)
無所属 当選2回



なか だみのる (59)
無所属 当選3回



とみ たまさる (55)
無所属 当選3回



たじま ひとし (57)
無所属 当選3回



いま むらさんじ (58)
無所属 当選8回



いま いとしお (61)
無所属 当選5回



いしかわ かつまさ (39)
無所属 当選1回



ば ばしげる (56)
無所属 当選1回



はし もとせつよ (65)
無所属 当選3回



なか やひさこ (50)
公明党 当選1回



なか むらかずお (63)
無所属 当選5回



かとう あつこ (67)
無所属 当選3回



おがわしんいちろう (34)
無所属 当選1回



えはらくみこ (36)
民主党 当選1回



うたむらはるえ (62)
無所属 当選3回



よしだ こうたろう (58)
無所属 当選2回



よしおか のぶひこ (55)
無所属 当選5回



みたべつねあき (51)
公明党 当選2回



まつもとまさよし (58)
無所属 当選4回



こじま たかし (57)
無所属 当選4回



くりはらゆきお (63)
無所属 当選3回



くらかみよしろう (57)
無所属 当選3回



かとうとしえ (58)
無所属 当選2回

へはたらふれあい館：市民の世代間交流、子育て支援及び高齢者福祉活動を推進するため、旧幡羅公民館跡地に建設された施設。住所は深谷市東方17710番地2。

ふかや市議会だより(第6号) 平成19年6月1日発行

第1回臨時会

改選後、初めての市議会開催される

市議会議員一般選挙後初めての臨時会が5月15日に開催されました。臨時会では、正副議長の選挙が行われ、議長に倉上由朗議員が、副議長に小森秀夫議員が選出されました。その後、各常任委員会委員や一部事務組合議会議員等を選出し、市民の負託を受けた4年間の議会活動がスタートしました。

また、市長から提出された専決処分（深谷市税条例及び都市計画税条例の一部改正）1件を承認しました。

正副議長就任のあいさつ



副議長
小森 秀夫



議長
倉上 由朗

市民の皆様には、常日頃、市政の推進に特段のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

このたび、平成19年深谷市議会第1回臨時会におきまして、

市民の皆様には、常日頃、市政の推進に特段のご理解とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。

このたび、平成19年深谷市議会第1回臨時会におきまして、

議員各位のご推挙により、議長・副議長の要職に就任いたしました。誠に身に余る光栄であり、その重責を痛感し身の引き締まる思いであります。

さて、深谷市も合併後はや1年半になるうとしております。議員数も特例期間中（当初75名）から現在定数34名となりました。深谷市においても、種々事業や行事の進捗が図られるなか今年、市民の皆様にとって夢と希望に満ちた魅力ある深谷市の行政指針となる総合振興計画の策定の年となっております。

市議会といたしましても、市民の皆様への負託に応えるために、真剣に取り組み所存であります。皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

5月臨時会 議案等の審査結果一覧表

◆専決処分の承認・・・報告承認
報告1 専決処分の承認を求めることについて
(深谷市税条例及び深谷市都市計画税条例の一部を改正する条例)

各常任委員会及び議会運営委員会の構成

(○委員長 ○副委員長)

◎総務委員会
○三田部恒明 ○須藤 邦男
石川 克正 今井 俊雄
小嶋 隆 中村 和男
仲田 稔 中村 和男

◎市民環境産業委員会
○馬場 茂
宇多村春恵 加藤 温子
新井 慎一 江原久美子
五間くみ子 小森 秀夫
田島 信吉 松本 政義
吉岡 信彦

◎福祉文教委員会
○吉田幸太郎
加藤 利江 加藤 温子
新井 清 加藤 温子
栗原 征雄 清水 健一
清水 睦 高田 博之
中矢 寿子

◎建設委員会
○小川真一郎
柴崎 重雄 今村 三治
飯野 広 富田 勝
倉上 由朗 橋本 設世
永田 勝彦

◎議会運営委員会
○高田 博之
松本 政義 加藤 温子
今井 俊雄 須藤 邦男
加藤 利江 須藤 邦男
田島 信吉 田嶋 均
中村 和男 三田部恒明

一部事務組合議会議員の選出

埼玉県都市競艇組合議会議員
倉上 由朗

大里広域市町村圏組合議会議員

人事案件

■議会推薦の深谷市農業委員会委員に
新井 清氏 田嶋 均氏
馬場 茂氏

議会推薦の深谷市農業委員会委員大澤一孝氏、酒井貴久氏、平野三夫氏が、4月30日をもって辞職されました。このため、市長から新たな委員の推薦依頼があり、審議の結果、新井清氏、田嶋均氏、馬場茂氏が、議会から農業委員会委員に推薦されました。

深谷市議会議員名簿

(50音順)

氏名	住所	電話番号	氏名	住所	電話番号
新井 清	黒田1444番地1	584-0255	清水 健一	小前田2406番地8	584-0395
新井 慎一	上野台3258番地	571-4360	清水 睦	上野台3460番地10	574-3986
飯野 広	萱場9番1号	571-7373	須藤 邦男	榛沢235番地	585-1874
石川 克正	本住町7番54号	571-1341	高田 博之	上敷免322番地	571-0039
今井 俊雄	人見496番地1	571-8855	田島 信吉	上原10番地	583-2764
今村 三治	上野台136番地	573-1327	田嶋 均	岡3310番地	585-3326
宇多村春恵	山河1283番地	585-5323	富田 勝	武蔵野3400番地	584-1620
江原久美子	上野台507番地63	572-2844	仲田 稔	折之口116番地2	572-7237
小川真一郎	長在家14番地	583-2074	永田 勝彦	長在家198番地	583-2095
加藤 温子	岡里1番地12	585-0176	中村 和男	原郷2090番地3	573-2538
加藤 利江	上柴町東3丁目5番地1	574-1717	中矢 寿子	上野台410番地2	574-1146
倉上 由朗	明戸47番地	571-3884	橋本 設世	北阿賀野57番地1	587-2573
栗原 征雄	西大沼56番地3	573-1385	馬場 茂	人見841番地2	572-7321
小嶋 隆	本田1009番地1	583-3706	松本 政義	武蔵野2437番地1	584-1727
五間くみ子	上野台2352番地 ダイヤパレスBW深谷826号	574-7027	三田部恒明	西大沼351番地11	574-6273
小森 秀夫	普濟寺1217番地2	585-6367	吉岡 信彦	血洗島391番地	587-4514
柴崎 重雄	上柴町西3丁目21番地3	571-2843	吉田幸太郎	岡2580番地	585-5205



平成19年度予算が決まる!!

一般会計 特別会計 企業会計予算

総額755億
3099万1000円

平成19年深谷市議会第1回定例会は、3月1日から28日までの28日間の日程で開かれました。条例の制定5件、条例の一部改正9件、条例の廃止2件、補正予算8件、19年度予算11件、人事案件2件、そのほか4件の41議案が市長から提出され、また、議員提出議案4件が審議されました。これらの議案についての審査結果は、17ページの表のとおりですが、ここでは主な質疑の要点を報告します。

3月の定例会では、こんな質疑がありました

議案質疑

◆議案第20号 平成18年度深谷市一般会計補正予算(第5号)

この議案は、予算現額に歳入歳出それぞれ17億8805万9千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ439億904万8千円とするものです。

問 防災行政無線維持管理費の補正内容を聞きたい。

答 平成19年度末を予定しております。

答 市役所本庁舎の装置と旧3町にある装置を専用回線で結び、一括で放送できるように整備するものです。

問 教育活動推進費を913万円減額する理由は。

答 学校で問題行動を起こす生徒をサポートするため、生徒指導支援員10人分を予算化していましたが、実際に中学

問 花園小学校体育館の完成時期はいつか。

答 学校で問題行動を起こす生徒をサポートするため、生徒指導支援員10人分を予算化していましたが、実際に中学

◆議案第28号 平成19年度深谷市一般会計予算

この議案は、一般会計の歳入歳出総額をそれぞれ410億5500万円とするものです。

問 中学生海外派遣事業についてだが、各学校1人ではなく、クラスごとに1人派遣するなど事業を改めるべきではないか。

答 1人当たり30万円費用がかかることから、本年度も各学校1名を予定しております。

問 高等技能訓練促進費の申請方法は。

答 高等技能訓練促進費は、母子家庭の母が看護師等の資格を取得するための養成機関で修業中の一定期間、月額10万3千円を支給するものです。

問 自立支援教育訓練給付金の申請手続きは、どのようにするのか。

答 自立支援教育訓練給付金は、母子家庭の母が職業能力の開発のための講座を受講し

問 高等技能訓練促進費の申請方法は。

答 高等技能訓練促進費は、母子家庭の母が看護師等の資格を取得するための養成機関で修業中の一定期間、月額10万3千円を支給するものです。

問 岡部・花園地区の市内循環バス運行については、予定どおり平成19年度に実施できるのか。

答 昨年10月の道路運送法の改正に伴い、地域公共交通会議を設置しなければならなくなったことなどから、運行方法等について若干遅れが生じております。現在、平成20年4月の運行を目指し、作業中です。

問 旧深谷市で実施されていた事業よりも簡素化されたのか。

答 広報での周知やチラシの全戸配布を予定しております。今回は、広く市民の皆様にご利用していただけるよう、アドバイザー制度を廃止しました。また、助成金の対象工事を20万円から10万円に下げました。

問 砂ぼこり対策は、毎年同じことをしているのでは、進展しない。本年度、この対策に145万5千円の予算が計上されているが、今年も同じ

問 住環境ユニバーサルデザイン化促進事業の周知は、どのようにしていくのか。また、



◆◆人事案件◆◆

■深谷市教育委員会委員に

岩田 虔治氏

深谷市教育委員会委員正田賢司氏の任期が平成19年3月30日満了となりました。このため、後任として岩田虔治氏を任命することについて、市長から同意を求められ、審議の結果、同氏の任命に同意しました。

■深谷市固定資産評価審査委員会委員に

飯塚 光男氏

深谷市固定資産評価審査委員会委員栗原茂氏の任期が平成19年3月30日満了となりました。このため、後任として飯塚光男氏を選任することについて、市長から同意を求められ、審議の結果、同氏の選任に同意しました。

■人権擁護委員候補者に

松本 健治氏
小久保 佐孝氏

人権擁護委員松本健治氏、小久保佐孝氏の任期が平成19年6月30日満了となります。このため、引き続き両氏を推薦することについて市長から意見を求められ、審議の結果、異議のない旨回答いたしました。



早寝早起き朝ごはん運動について

加藤利江

問 広島県尾道市土堂小学校が行っている「早寝・早起き・朝ごはん運動」を深谷市でも市民運動として展開してはどうか。

答 早寝早起き朝ごはんは、子どもたちの基本的な生活習慣を見直すための良い機会となりますので、深谷市教育委員会においても、既に様々な取り組みを実施しており、今後とも、家庭教育学級や青少年健全育成関係団体等呼びかけ、推進していきたい。

深谷市庁舎について

問 旧深谷市の皆様は、市役所の場所を理解しているけれども、旧3町の皆様には目立つ看板が、建物についていないので市役所の場所がわかりづらいので建物に目立つ看板をつけたい。

答 現在は考えておりません。

南下郷地域に公園を

問 南下郷の東部で旧道以北は人口増加地域だが、公園が



深谷市役所

一つもないので公園を作った方がよいと思うが。
答 南下郷地区周辺は住宅化が進み、居住人口が多くなっておりますが、現在公園や広場がなく、旧深谷市の緑の基本計画において、公園整備の位置づけをしております。今後、新「深谷市緑の基本計画」を策定していく中においても、東方東部、中山道北の地域に街区公園規模（おおむね2500㎡）の配置を位置づけたいと思います。公園設置に当たりましては、場所の選定や用地の確保などの課題もあり地元の皆様のご支援をお願い申し上げます。

入札制度に不備あり！

吉岡信彦

幽霊会社もOKか？

問 建設工事の入札において、上位業者以外は市内に本社を置くものと規定されているが、青洲公園施設整備工事の入札において、誠建設（株）が落札した際に、代理人として入札に参じたのは別会社の人物だと聞いている。本当なのか？

答 本当です。

問 それは幽霊会社を認めている事になるのではないか？

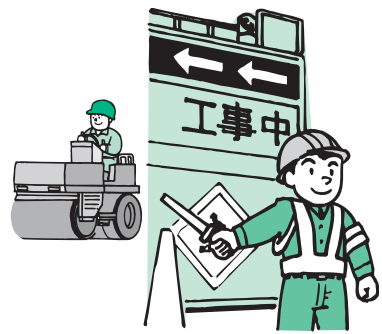
答 この方は誠建設と第一総合建設の役員を兼ねており、適法だと判断しております。

外郭団体の将来は？

問 本来は、合併協議の中で各外郭団体における事業内容を精査し、それぞれの将来構想を設定すべきだったが、一切なされてこなかった。撤廃するか拡充していくのかハッキリしないでは、職員の士気にも大きく関わるし、職員採用も、その場のしぎになってしまうと予測される。

なるべく早く、それぞれにおける将来展望を設定する必要があると思うが？

答 ご指摘の通りだと考えますので、早期に精査して将来の展望を設定してまいります。



公有地の有効利用を！

問 公有地で、駐車場に利用されていた場所があった。利用希望者が、市役所へ問い合わせをしたら即刻閉鎖してしまっただ。

答 無断利用だった訳だが、閉鎖ではなく適切な料金で利用できるように開放するべきではないか。

答 利用希望を確認して、早期に開放いたします。

総合保健福祉センターの建設は今どうなっているのか？

佐藤美智子

問 保健福祉医療に関するニーズの把握からサービスの提供までの支援を中心に行う総合的な拠点づくりとしてプロジェクトを設置しているが今後の展開はどうなるのか？

答 総合保健福祉センター建設には新たな財政負担を伴うことから、既存の建物等を活用しながら拠点づくりを調査・研究してまいります。

障害者プランについて

問 障害のある人が主体的に生活できるよう当事者やその家族が生活全般にわたり様々な相談ができ、必要なサービスにつなげていく相談体制の充実はどうするのか。

答 社会福祉協議会に委託し相談体制を充実していきます。

問 障害のある人で働く意欲を持つ人が働ける社会づくりを掲げられているが、具体的に就労支援サービスはどのようなものか。

答 19年度から始まる相談内容に基づいて検討してまいります。



妊婦無料健診の拡大について

問 妊婦健診は健康保険の適用がなく自己負担になっている。現在、前期後期1回ずつ計2回の公費助成があるが、若い夫婦世帯の負担感が大きく経済的な支援が強く望まれている。そこで、妊婦健診の無料化の拡大をする考えはあるのか聞きたい。

答 埼玉県では県がとりまとめて医療機関と委託契約をしているため、無料回数を拡大するよう県に要望してまいります。

旧岡部の花植木街道高崎線陸橋北側の交差点に信号機を

清水おさむ

問 この交差点は見通しが悪く、交通事故が多発している。事故の未然防止のために信号機の設置を求める。

答 信号機設置の要件の一つである「相応の交通量」が見込めない状況にあります。市としては事故多発交差点と認識していますので、引き続き公安委員会に要望してまいります。



市道岡13号線と岡3-122号線交差点



学校教育について

松本光政

問 学校週5日制の見直しと教育再生について。

答 国や県の改革論議をしっかりと見据えつつ、市長施政方針にもあるように「次代を担う子どもたちの育成」を柱として学校、教育委員会、市、家庭、地域、企業等のそれぞれ役割を明確にし、互いに連携し一体感を持ちながら「深谷の子どもたちの育成」に全力で取り組むことが重要であると考えます。教育と福祉が創造的に連携し子どもの成長を継続的に支援する「人づくりとしての『深谷市モデル』」を教育施策としてまとめ、順次実行に移せるよう研究してまいります。

問 学校・家庭・地域が一体となった教育推進について。

答 教育再生会議が、子どもたちの育成は「社会総がかり

市民が合併して良かったと 実感できるまちづくりを

市川 誠一



のと、すぐには現れないもの
とがあります。また、実感で
きるものと、実感できないも
のがあります。合併後5年を
目途に検証したいと思います。

第3子以降の子育て費用の 半額を市で負担すべき

市川プランNo.9

4月から政府が始める「頑
張る地方応援プログラム」は、
出生率などの指標で自治体の
取り組みを評価し、成果を上
げた自治体には、地方交付税
を上積みする制度である。

市川プランNo.8
市長や職員は、合併協議の
中で決められたことを粛々と
実行していることで、市民の
幸福を願い、最良の方法を選
択していると自信を持ってい
ることでしょう。

市民は、なかなか実感とし
て合併して良かったと感じら
れない。市民が合併について
どう実感しているか、アンケ
ト等で検証すべきだ。

厳しい財政状況、人口減
少、広域的行政課題等により
合併し、積極的に行財政改革
を行っております。
合併効果は、すぐ現れるも

総合支所は、存続の危惧 心配されるサービス低下

横川 孝

市は、本年3月の広報に
「平成19年度の組織改正」と
題して、3総合支所の大幅な
集約を発表している。

集約の目的とその効果は、

事務の効率化を目的とし
ていますが、現在具体的効果
は把握しようがありません。

集約に伴う住民サービス
の変更は、

集約により、サービスが
総合支所から本庁の対応する
課になるため、窓口が変更に
なります。しかし、利用頻度
の高いサービスは、利便性の
低下や混乱を招かないよう配
慮しています。

市民への周知は大切だ。
広報の3月号では遅い。また、
自治会等と話をしたのか。

住民サービスが低下しな
いように市内で調整してい
て最終的に3月号になってしま
いました。また、自治会等と
の話はしてありません。

3総合支所の今後の集約
計画は、

現時点では、決まってい
ない。

ません。しかし、今後も事務
の効率化と住民サービス提供
のバランスを考慮すると、総
合支所機能の段階的な集約は、
避けられないと思います。

鐘撞堂山ふるさとの森の管 理に「基金」の創設は

ふるさとの森は約39haあ
り、民有地も約4haある。境
界等のトラブルもあり、買収
の考えは、

現時点では必要性もなく、
買収の考えはありません。

広大な土地の管理のため
にも、「基金」創設の考えは、

「基金」ではなく、毎年
度の予算計上で整備します。



鐘撞堂山ふるさとの森

防火水槽の取り 壊しについて

持田 清

昭和20年代以前に設置さ
れた小規模の防火水槽の取り
扱いは、

火災という災害に対し自
警という観点から、各地域で
消防団が編成されるなど地域
消防には、歴史的経緯や独特
の背景があります。

こうした中、防火水槽も自
治会で独自に作ったものや一
定額の補助金を受けて作った
ものがあります。

古くはこの型の施設が圧倒
的に多く、近年常備消防が整
備されてからは市町村が主体
となって作ってきました。

市町村名義の土地に設置さ
れたものは公共の所有物とな
りますが、地域により自主的
に設置されたものや補助金を
受け民地に設置されたものは
原則的に地域の所有物となり
ます。

各総合支所の今後について

富田 勝

所定の申請によって取り
壊しの認定を受けたとき、経
費を誰が負担するのか。
現在は自治会で負担する
ことになりましたが、公共性を
帯びていることから負担を軽
減する措置として、深谷市防
火井戸等取壊工事費補助金交
付要綱があり、最高限度10万
円の範囲内で対応しておりま
す。

平成17年1月12日に開催
された第2回合併協議会で現
市長の新任会長は、(あくま
で総合支所として残すとい
う方向で協議を進めていまし
て、何年後にクローズするとい
うことは協議していませんし、
現時点では考えておりませ
んと答弁されている。

しかし、深谷市行財政改革
推進計画では、窓口業務を行
っていない課から段階的に廃止
して本庁への統合を行い、総
合支所機能の縮小と本庁への
機能集約を推進すること
だが、総合支所機能の縮小と
はどの程度まで考えているの
か。

総合支所の今後の取り扱
いについては、深谷市行財政
改革推進委員会において協議
され、深谷市行財政改革推進
計画に位置づけられ、去る2
月23日に答申を受けたところ
であります。しかし、事務の
効率化と住民サービス提供の
バランスを考慮して進めてい
きたいと考えています。



川本総合支所

すでに支所は縮小されて
おり、空き部屋についてはど
のように考えるのか。

各総合支所とも一部利用
実施しており、一般市民への
開放については現在検討中
でございます。

空き部屋があるのに利用
できないという話を聞くが、

従来利用していた各種役
職等の会議等の使用について
は、各総合支所とも従来どお
り各所管課により判断し使用
できることになっておりま
す。

人畜共通感染症について

内田 茂

深谷市内で飼育されてい
る犬の頭数の把握と狂犬病予
防注射を実施している犬の頭
数はどのくらいなのか。

飼育頭数は不明です。登
録頭数は2月末で9939頭、
18年度に狂犬病予防注射を接
触した頭数は8050頭です。

深谷市内で狂犬病が発生
した場合に、市民からの問い
合わせを担当する部署は？

問い合わせは、「くらし
いきいき課」で対応します。



狂犬病予防注射

合併後の深谷市は、県内
で最大の農畜産物の供給基地
としての役割を持つようにな
り、それに伴い安全で安心な
農畜産物を供給する義務も生
じます。

じたわけだが、市内に養鶏や
養牛農家があり、市民と同様
に病気の侵入に細心の注意を
払っていると思うが、指導体
制はできているのか。

埼玉県熊谷家畜保健衛生
所、及び獣医師などと協力し
ながら、家畜伝染予防法等に
基づき、予防注射に対する補
助を行ったり、養鶏飼養者に
対しては、鳥インフルエンザ
対策として、消毒用消石灰の
配布を実施しました。

市長が医療人である深谷
市においては、人畜共通感染
症の発生を見ることは許され
ないと思うが、医療に携わる
市長として目に見えない感染
症から市民の安全を守るため
は考えているのか。

起業支援について

柴崎重雄

問 団塊世代の企業退職者や休職中の若者の共同オフィス設立をサービス提供できるものとして、起業家育成は非常に大切である。現在、埼玉県は民間施設が7箇所、公共施設が9箇所あり、それぞれ盛況である。県北部では本庄早稲田大学内の1箇所である。深谷市としても、県北屈指の充実した公共施設と地元活性化を図れる空き室等の民間施設を有効利用し、効果的な起業育成を促進する支援のあり方を検討する時期にきていると思うが、考えを聞きたい。

答 就職・内職相談や新事業創出貸付や独立開業貸付等の県の融資制度の斡旋などの事業とあわせ、情報収集しながら施策を研究してまいります。

公園・歩道整備について

問 深谷市では公園・歩道の整備が進められて長年経過しているが、老朽化した箇所がでてきている。例えば上柴町西7丁目南公園の周囲柵パイプ



南公園

の腐食化や環状通り歩道の街路樹縁取りブロックの盛り上がり等、利用者、通行者に危険な状況になっている。市民の安心安全な環境を維持するために、深谷市全域で早急な点検修繕が必要であると思うが、いかがお考えか。

答 市内には公園が108箇所あり巡視により管理、改修、保全を行っており、ご指摘の箇所につきましても、速やかに修繕にかかります。また、街路樹は市道41kmに5699本植えられ、その成長に伴い修繕を進めてまいりました。監視体制を強化し、早急な修繕を実施してまいります。

素朴な市民の疑問を問う

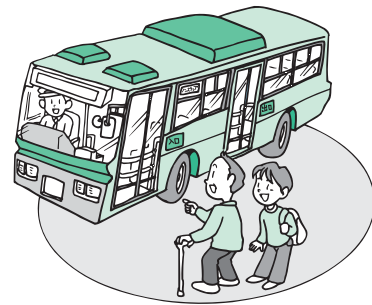
加藤温子

問 合併後、身近な問題が現実的となり不平・不満となっている。農業従事者と市長との対話集会開催の考えと廃プラ処理・搬出について問う。

答 園芸・花卉・4日クラブ等と17年度集会を実施。今後とも積極的に開催していきます。廃プラ処理には補助金を交付。市・業者・個人の三者で処理料負担により台費が必要。資源回収のように特別収集日を設け回収は無理です。

問 道路整備・水漏れ検査等の優先順位を問う。

答 各自治会ごとに道路整備申出書を提出。継続事業・緊急性・地域バランス等を考慮しながら、総合的に判断していきます。



問 合併後、身近な問題が現実的となり不平・不満となっている。農業従事者と市長との対話集会開催の考えと廃プラ処理・搬出について問う。

答 園芸・花卉・4日クラブ等と17年度集会を実施。今後とも積極的に開催していきます。廃プラ処理には補助金を交付。市・業者・個人の三者で処理料負担により台費が必要。資源回収のように特別収集日を設け回収は無理です。

問 道路整備・水漏れ検査等の優先順位を問う。

答 各自治会ごとに道路整備申出書を提出。継続事業・緊急性・地域バランス等を考慮しながら、総合的に判断していきます。

問 合併後、身近な問題が現実的となり不平・不満となっている。農業従事者と市長との対話集会開催の考えと廃プラ処理・搬出について問う。

答 園芸・花卉・4日クラブ等と17年度集会を実施。今後とも積極的に開催していきます。廃プラ処理には補助金を交付。市・業者・個人の三者で処理料負担により台費が必要。資源回収のように特別収集日を設け回収は無理です。

問 道路整備・水漏れ検査等の優先順位を問う。

答 各自治会ごとに道路整備申出書を提出。継続事業・緊急性・地域バランス等を考慮しながら、総合的に判断していきます。

問 総合支所の方向性が定まらないと、空き室活用も決まらない。支所はどうなるのか。

答 本庁機能への集約化、支所機能の見直し策として、行財政改革推進計画に位置づけ19年度から始まります。

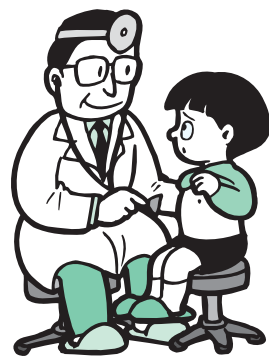
深谷市農業振興地域整備計画について

橋本設世

問 深谷市では農業振興地域における除外申請の際「深谷市農業振興地域整備計画の管理に関する運用方針」の定めに基づき、申請の適否を定めている。運用方針で、開発区域として深谷市の区域区分日前から所有していた土地である事としており、この規定は農振法にないものである。これは都市計画区域との均衡、整合性を図るためだとしていいる。しかし、都市計画法の変更により市街化調整区域であっても、区域区分以降に所有したものであっても都市計画法34条の8の3や8の4で開発許可が下りるようになり、均衡、整合性が図れなくなっている。また、旧花園地区では開発が可能である。深谷市の区域区分日前から所有していた土地である事の制限を除く

一、小児医療対策 二、緊急時対応小児病院の夜間休日受入問題

吉野茂男



問 新たな農業振興整備計画の策定が終了し、早期に統一する方向で見直し、基準作りを行います。

深谷消防署について
問 以前17号バイパスを夜間通行したとき、深谷消防署が何か不気味な建物があるように見えた。防犯対策のため街灯をつけてからは良くなった。そこで消防署の北側に大きく深谷消防署と看板を掲げるべきと考えるが。

答 新しい看板を設置する考えはありません。

問 小児科医師を育成する上で、例えば奨学金制度を創設し、医師が深谷市に定着するよう支援をする考えは。

答 奨学金制度を導入して実施している都道府県では、なかなか問題解決につながっていないケースも多く見受けられます。その主な理由として①卒業後、小児科を選択するか不明。②医師育成に時間がかかってしまう。

問 子育て支援の考えから、新市総合振興計画の中で深谷市小児子ども病院の設置を計画したらと考えるが、市長の考えは。

答 小児救急医療体制の整備は急務と認識していますが、市立小児子ども病院は、建設費に莫大な費用がかかり、財政負担も厳しい状況です。小児科医の医師の確保が非常に難しいことにより建設計画の考えはありません。

問 緊急時の搬送時間と救急車内の待ち時間について。

答 深谷管内で小児科対応可

問 小児科医師を育成する上で、例えば奨学金制度を創設し、医師が深谷市に定着するよう支援をする考えは。

答 奨学金制度を導入して実施している都道府県では、なかなか問題解決につながっていないケースも多く見受けられます。その主な理由として①卒業後、小児科を選択するか不明。②医師育成に時間がかかってしまう。

問 子育て支援の考えから、新市総合振興計画の中で深谷市小児子ども病院の設置を計画したらと考えるが、市長の考えは。

答 小児救急医療体制の整備は急務と認識していますが、市立小児子ども病院は、建設費に莫大な費用がかかり、財政負担も厳しい状況です。小児科医の医師の確保が非常に難しいことにより建設計画の考えはありません。

問 緊急時の搬送時間と救急車内の待ち時間について。

答 深谷管内で小児科対応可

施政方針演説で述べた行財政改革の5つの柱の内容

大澤ミツ子

問 施政方針の中で、19年度は人の改革、組織の改革、システムの改革、サービスの改革、財政の改革の5つを柱に強力に推進するとしているが、それぞれの内容は。

答 ①人の改革、職員の改革なくして行財政改革は実現しません。そのため職員の意識改革を基調に人材育成、人事管理の適正化、研修内容の充実、人事評価制度の構築、定員適正化計画の管理を行います。

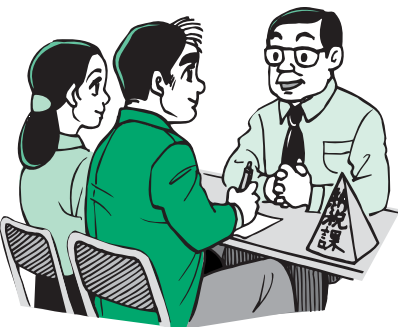
②組織の改革、新しい行政経営の実現は機能的に行動できる組織機構の編成、既存の公共施設の見直し、分権化を進めるためのカンパニー組織への移行、既存の公共施設の有効活用のため公共施設の総点検を行う事としています。

③システムの改革、時代の変化に対応した行政経営を実現するため行政の役割を見直し、行政評価制度とISO9001の一体化、総合マネジメントシステムの構築、市民

との情報共有のためパブリックコメント制度を導入します。

④サービスの改革、市民の視点に立ったサービスの改善、事務事業の見直し、窓口対応の改善、地域情報化計画を策定する事としています。

⑤財政の改革、安定的な行財政運営維持のため、市税の収納率向上、自主財源確保、経費節減、月1回の納税窓口相談の実施、財源確保のため広告料、使用料、手数料の見直し、補助金制度の見直しを行い、さらに長期的な財政計画を策定するとともに財政状況を市民にわかりやすく、公表する事としています。



深谷市農業の基本コンセプトについて

中村泰典

問 深谷市農政の考え方は？

答 市の基幹産業である農業にふさわしい振興策、六項目を柱として検討いたします。

一、優良農地の保全と生産基盤の整備

二、農業経営基盤の充実

三、消費者ニーズに応えられる農産物の生産

四、販売、流通体制の高度化

五、農村環境の保全

六、農業振興計画の策定等

特に農業従事者の高齢化、後継者不足による不耕作、遊休農地活用を図っていきます。農業特区につきましても本市では農村部の活性化のために「農地付住宅の規制緩和」を求めましたが、許可が下りませんでした。

これからも特区構想で「頑張る地方応援プログラム」を作るべきではないかと考えております。今後も国との調整を図ってまいります。

問 県に対して農林公園の情報発信機能充実を求めています？
答 農林公園は農林業者と消費者の交流の場です。県の保有する農林業の情報発信を県に対して働きかけていきます。市の情報はサングリーンパークから発信いたします。

費者の交流の場です。県の保有する農林業の情報発信を県に対して働きかけていきます。市の情報はサングリーンパークから発信いたします。

問 農林公園、サングリーンパーク、芳沼周辺の自然林を生かし散策道を整備しては？
答 関係各課と協議しながら検討してまいります。

問 都市計画法34条8号の3指定エリアを残すべきでは？
答 両指定地区は郊外集落におけるコミュニティの維持を期待して指定したものです。基準の統一化が求められることから見直し作業を進めます。



サングリーンパーク

給食廃油を公用車の燃料に再利用する考えは？

宇多村春恵

問 VDF（再生軽油）は二酸化炭素排出ゼロ、軽油と同等の価格と走行性があり地球の自然環境で繰り返し使用できる事で注目されている。小学校29校の使用済み揚げ油の総量と処理の実体は？

答 自校式22、センター式2、年間約1万7千ℓの廃油、年に数回リサイクル業者が回収、石ケン、化粧品、インキなどに再利用しております。

問 長野県松本市は3年前より市内38箇所家庭の廃油を収集し社会福祉協会「共立学舎」が精製プラントを購入しVDFを市のパッカー車に使用。廃油も資源と認識し障害者の自立支援に取り組んでいる。タダ同然で業者に処理を任せるのではなく市の公用車に再利用を考える時期にきているのではないかと。

答 軽油を燃料とする公用車は消防車45台、グレーダー・ショベルカー等の重機、ダンブ、パッカー車25台あります。精製プラントも最近では安価

になっていきます。授産施設への貢献という事や環境によい事であれば今後当然研究していかなくてはならない事です。油の原料も米、大豆、菜種を使用していますが、統一する事が安定的な燃料を作る事になります。施設運営でも法令的な要求や危険物関連の資格者の配慮など必要になります。VDFの規格が今年1月に制定されたばかりです。副産物のグリセリンも2割程度です。その処理は燃やす燃料として使用しています。導入に向けて考えなくてはならないと思いますが、時間をいただいで研究してまいります。

国民健康保険税の引き下げと減免を

鈴木三男

問 議員団は、市政に対する意見や要望を調査するために住民アンケートを行った。「国保税が高くて払いきれない、国保税を引き下げてください」との意見が数多く寄せられた。市民は、高い国保税と窓口で払う高い医療費に大変困っている。国民健康保険は、住民福祉のための制度。国保税を引き下げるべきだ。

答 国保税は平成10年より値上げしていません。埼玉県下でも低い方です。一般会計より約12億円の繰り入れをしておりますので、国保税の引き下げは、考えていません。

問 高い国保税が家計を圧迫している。国保税減免の拡充とその内容を市民に知らせるべきではないか。
答 所得のない方や困窮世帯には、条例で減免しています。

子どものインフルエンザ予防接種に補助制度の創設を

清水 睦



問 大寄公民館東地域一帯は、大雨が降り、備前渠用水が満水になると道路が冠水する。早急に解決すべきではないか。
答 水位などの調査をし、地元住民とも相談し対応策を考えてまいります。

大寄公民館東地域

問 全国一斉学力テストは、かつて、競争をとおし、教育をゆがめると中止になった。民間企業への委託で個人情報漏れなどの問題がある。参加すべきでない。
答 国のマニュアルで、情報漏れのないよう実施します。

問 最近子どもがインフルエンザの特効薬の副作用で命を失う事故が起きている。当市では、高齢者のインフルエンザ予防接種は無料となっているが、子どもの予防接種にも補助制度を創設して無料にすることはできないか。
答 有効性や副作用の調査研究が不十分であることから国の検討会の結果や財政状況を考慮し、対応してまいります。

子ども医療について

問 子ども医療の中学生までの対象年齢拡大と窓口払いの廃止ができないか。

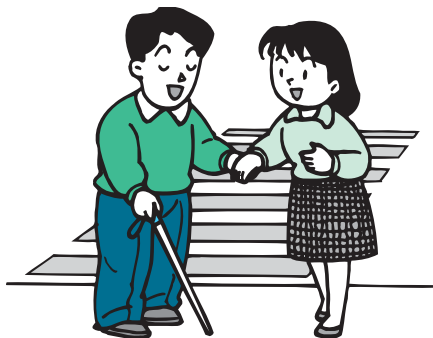
答 計画の遅れは17年度に国の補助金が大幅に削減されたためです。20年以降の整備計画は19年度に策定します。

視覚障害者のための情報バリアフリーの促進を！

三田部恒明

問 公的窓口に活字読み上げ装置の設置推進を！「障害者自立支援対策臨時交付金事業」の対象の一つに、自治体など公的窓口に活字文書読み上げ装置を導入することに対しての助成が行われる。積極的に早期導入を！
答 現状、視覚障害者への情報提供の手段として、点字広報、電子データによる広報等に対応しております。また、窓口における視覚障害者に対しては、マンツーマンでの口頭説明・情報提供、代筆により対応しており、現状特に支障がないと考えております。活字文書読み上げ装置の必要な視覚障害者に対しては、日常生活用具として給付が可能であります。しかしながら、視覚障害者に対する情報提供は重要な課題であり、公的文書へのSP（音声）コードの添付は極めて有益な手段であり、今後読み上げ装置の普及状況を見ながら、公的文書へのSPコード化について検討してまいります。

問 読みたいたときに読みたいたいのことを読むという環境を作ることが大切な視点であり、まず、公的文書へのSPコード化が最重要の課題であり早期に推進すべきである。
答 現状、パソコンによる読み上げソフトを活用し情報収集をなさっており、数名の視覚障害の方が利用しております。活字文書読み上げ装置については、現在2名の申請があります。装置の普及状況をよく分析しながら、今後SPコード化の推進を検討していきたいと考えております。



● 3月定例会 議案等の審査結果一覧表 ●

(【 】内は付託委員会)

◆条例の制定・・・原案可決		議案25	平成18年度深谷市浄化槽市町村整備推進事業特別会計補正予算(第1号)	【市民環境産業】
議案2	大里郡江南町の熊谷市への編入に伴う関係条例の整備に関する条例	議案26	平成18年度深谷市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	【建設】
議案3	深谷市副市長定数条例	議案27	平成18年度深谷市下水道事業会計補正予算(第3号)	【建設】
議案4	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	◆平成19年度予算・・・原案可決		
議案9	深谷市世代間交流センター条例	議案28	平成19年度深谷市一般会計予算	【全】
議案10	深谷市土砂等のたい積の規制に関する条例	議案29	平成19年度深谷市国民健康保険特別会計予算	【総務・市民環境産業】
◆条例の一部改正・・・原案可決		議案30	平成19年度深谷市老人保健特別会計予算	【市民環境産業】
議案1	深谷市手数料条例の一部を改正する条例	議案31	平成19年度深谷市農業集落排水事業特別会計予算	【建設】
議案5	深谷市個人情報保護条例の一部を改正する条例	議案32	平成19年度深谷市国済寺土地区画整理事業特別会計予算	【建設】
議案6	深谷市行政手続条例の一部を改正する条例	議案33	平成19年度深谷市岡中央土地区画整理事業特別会計予算	【建設】
議案7	深谷市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	議案34	平成19年度深谷市武川中央土地区画整理事業特別会計予算	【建設】
議案8	深谷市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	議案35	平成19年度深谷市小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計予算	【建設】
議案12	深谷市学童保育室条例の一部を改正する条例	議案36	平成19年度深谷市公共下水道事業特別会計予算	【建設】
議案13	深谷市サングリーンパーク条例の一部を改正する条例	議案37	平成19年度深谷市下水道事業会計予算	【建設】
議案15	深谷市都市計画事業土地区画整理事業特別会計条例等の一部を改正する条例	議案38	平成19年度深谷市水道事業会計予算	【建設】
議案41	深谷市長、助役及び収入役の給与等に関する条例及び深谷市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	◆人事案件・・・原案同意		
◆条例の廃止・・・原案可決		議案39	深谷市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	
議案11	深谷市浄化槽市町村整備推進事業特別会計条例及び深谷市浄化槽市町村整備推進事業施設条例を廃止する条例	議案40	深谷市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	
議案14	川本町体験農園の設置及び管理に関する条例を廃止する条例	◆その他・・・原案可決		
◆補正予算・・・原案可決		議案16	埼玉県都市競艇組合の規約変更について	【総務】
議案20	平成18年度深谷市一般会計補正予算(第5号)	議案17	埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について	【総務】
議案21	平成18年度深谷市深谷都市計画事業国済寺土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	議案18	市道路線の廃止について	【建設】
議案22	平成18年度深谷市岡部都市計画事業岡中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第4号)	議案19	市道路線の認定について	【建設】
議案23	平成18年度深谷市熊谷都市計画事業武川中央土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	◆議員提出議案・・・原案可決		
議案24	平成18年度深谷市寄居都市計画事業小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	議第1	深谷市議会会議規則の一部を改正する規則	
		議第2	深谷市議会委員会条例の一部を改正する条例	
		議第3	深谷市議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	
		◆議員提出議案・・・原案否決		
		議第4	深谷市議会議員定数条例	

● 平成19年第1回定例会(3月)日程 ●

1日(木)	本会議、会期の決定・諸報告	10日(土)	22日(木)	休会
	議案の上程・議案説明	11日(日)	23日(金)	休会
2日(金)	休会	12日(月)	24日(土)	
3日(土)		13日(火)	25日(日)	
4日(日)		14日(水)	26日(月)	休会
5日(月)	休会	15日(木)	27日(火)	休会
6日(火)	本会議、議案質疑・委員会付託	16日(金)	28日(水)	本会議、委員長報告・質疑・討論・採決
7日(水)	休会	17日(土)		追加議案の上程・説明・質疑・討論・採決
8日(木)	総務委員会	18日(日)		議員提出議案の上程・質疑・討論・採決等
9日(金)	市民環境産業委員会	19日(月)		
		20日(火)		
		21日(水)		

畠山上郷地区の耕作不能地の早期改良及び返還を望む

永田勝彦



畠山上郷地区の耕地

問 深谷市畠山上郷地区9万㎡、国の不作為により発生した耕作不能地の早期返還、未払補償料の支払。

答 ①耕作不能地の早期返還、未払補償料の支払。
②返還後の土地異常に即応する国の窓口開設を求めめる。

問 「深谷市総合振興計画・深谷市国土計画策定方針」の策定について都市計画法第34条8の3及び4の考え方について問う

答 改善に向けて努力中です。ご指摘を重要ととらえ解決に向け努力いたします。

問 既存宅地の廃止の代替措置として設けられた制度、都

計法第34条8の3・8の4県条例で指定する区域旧川本町に対しての対応について問う。
答 都計法34条8の4は継続指定。都計法34条8の3は3年を目途に見直し、深谷市として均一化を図ります。

問 旧川本町では農家の次男・三男及び小さな開発の許可であったが、平成15年6月都計法34条8の3が施行され町民は継続を望んでいる。今後の「都市計画審議会」の考え方は。

答 3年を目途に再編します。農用地が含まれている事。道路・排水整備等検討を要します。

問 旧川本町は、御稜威ヶ原工業団地開発に貢献している。旧深谷市はその歴史経緯を重要ととらえ都計法34条8の3旧川本町に留めて緩和措置を講じていただきたい。
答 旧川本町には過去の経緯もあり皆さんが納得しやすく、活性化するようなスタンダードを作っていきます。

法をやぶったらクビに

今村三治



問 職員が無免許運転で死亡事故等起こしたら、クビが妥当ではないか。
答 懲戒免職(クビ)にします。

問 住宅側の舗装されていない所について

答 住宅側で舗装されていない所はどうなっているのか。自治会等の要請があればやってまいります。

住宅側の枯れ草について

問 住宅側の枯れ草はキケンなので嚴重注意すべきでは。
答 注意してまいります。

請願はこんな方法で...



請願を市議会へ提出する場合は、次の要領で作成し、議会事務局へ提出してください。

- ①請願の件名(〇〇に関する請願)
- ②要旨・理由(内容は簡潔明瞭に。)
- ③請願者の住所、氏名及び押印(多人数で請願する場合は、必ず代表者を決めてください。)
- ④請願は、地方自治法の規定により、1名以上の議員の紹介が必要です。紹介

議員の署名または記名押印を受けてください。なお、紹介議員は、原則として当該請願を担当する委員会以外の委員にお願いしてください。
⑤請願の提出は、事務処理の都合上、定例市議会の開会3日前までに提出してください。詳しくは議会事務局へ。

総務委員会

委員長 松本 光政

審査案件

議案第2・3・4・5・6・7・8・16・17・20・28・29号

問 勤務成績に応じて昇給を行うことになるわけだが、勤務成績を判断する中に有給休暇の取得は含まれるのか。平成17年、18年の人事院勧告の主な内容は、

答 有給休暇の取得は、勤務成績には入りません。また、人事院勧告の主な内容としては、17年度は給料月額を引き下げや1号の給与の号給を4分割にするなど給与構造の改革が、18年度では給与水準の改定は見送られ、3人目以降の子等の扶養手当を月額1千円引き上げるといったものです。

問 市税について、平成18年度に比べ19年度は相当な歳入増になっているが、その根拠を聞きたい。

答 個人市民税は、均等割で老年者非課税廃止の経過措置分の増、所得割では税率が6%に改正されたことによる増を見込み、前年比126・2%となっております。固定資産税は、新築築家屋1177棟を見込んだことや景気の上昇傾向による償却資産の増を見込み、

前年比101・6%となったものです。

問 19年度予算に消防関係の車輛購入費が計上されていないが、排ガス規制等による入れ替えは一巡したのか。また、排ガス規制の関係で消防車輛は特殊車輛ということで、猶予期間があるのか。

答 合併補助金が急ぎよ付くことになり、3月補正予算に計上し、これを19年度に繰越し、19年度で購入していくものです。また、排ガス規制で消防車輛は特例が設けられており、一般車輛は10年、消防車輛は15年、はしご車や科字車は20年となります。これに基づきまして車輛の更新を進めているところと



福祉文教委員会

委員長 松本 政義

審査案件

議案第12・20・28号

問 たんぽぽ作業所運営委託事業の内容と金額について聞きたい。

答 老朽化している作業所の修繕料で、天井などの張り替え、玄関ポーチの天井塗装、エアコン5台分の入れ替えて788万4千円。自立支援法施行の激変緩和措置としての補助金が300万円です。

問 地域介護・福祉空間整備等交付金の事業内容は、

答 地域における公的介護施設等の計画的な整備等に関する法律に基づき行う事業で、ひとみ園入園者の高齢化に伴いエレベーターの設置と避難コース工事を行います。

問 川本北小学校の施設大規模改修事業の内容と時期について聞きたい。

答 内容は外壁の改修、防水工事、トイレの改修及び耐震補強です。工事は夏休みを利用いたします。

問 コンピューター教材整備費の中で19年度は12校が対象のようだが、何台入れ替えるのか。

答 リース期間が切れて、入れ替えるものを約300台予定しています。また、このほか旧3町の中学校に192台、教職員分438台を予定しています。



市民環境産業委員会

委員長 富田 勝

審査案件

議案第4・9・10・11・13・14・20・25・28・29・30号

問 世代間交流センターについて、利用者の方のようにPRしていくのか。

答 市の広報紙や各公民館等々の場所でもPRを行っていきます。

問 土砂等のたい積の規制に関する条例について、高さ勾配はどのくらいまでよいのか。また、500㎡以下は野放しなのか。

答 県の条例では高さ2m以下、勾配は水平2に対して高さが1と規定をしています。500㎡以下については、検討していきます。

問 浄化槽市町村整備推進事業施設条例等の廃止に関し、既に設置されている浄化槽の所有と管理はどうなるのか。

答 市の財産の交換、譲与、無償貸与等に関する条例に基づき進めていきます。

問 サングリーンパーク条例の改正に関し、休日の表示とお知らせ方法は、

答 事務所等に表示を行い、市の広報紙等を使いお知らせします。

問 ごみ収集委託事業について、業者は何社なのか。

答 旧深谷で3社、岡部で2社、川本2社、花園1社です。

問 今後堆肥センターをどうしていくのか。

答 もう少しで委員会の結論が出る予定で、その結果を基に検討していきます。

問 砂ほこり対策事業について、本腰を入れて取り組んだらどうか。

答 19年度に対策協議会を設立し、事業を立案してまいります。

問 資源リサイクル事業について回収する団体数は、

答 現在200団体登録されています。



建設委員会

委員長 下田 仁

審査案件

議案第1・4・15・18・19・20・21・22・23・24・26・27・28・31・32・33・34・35・36・37・38号

問 屋外広告物などは社会通念上どの程度の範囲まで許されるのか。申請をしていない物についての指導と罰則について聞きたい。

答 例えば自家用自動車で自己にかかわる広告を側面や後ろに掲出する場合は、一定規模以内であれば許可になります。県が定めている許可基準により審査を行い、特に目に余る物があれば随時指導していきます。

問 柳原排水機場維持管理負担金について聞きたい。

答 県が進めていた備前川川の改修により民地の水がはけなくなってしまうため、県で小さな排水機場を設置しましたが、今後は市で管理することで約15年間の維持管理費を県が負担するものです。

問 水洗化促進のための融資あつせん制度について聞きたい。

答 水洗化促進のための融資は、水洗化促進のための融資は、

問 総給水量の減と収支へ及ぼす影響について聞きたい。

答 平成16年度と平成17年度の有収水量の決算数値の前年伸び率及び平成17年度と平成18年度有収水量の見込みの前年伸び率を勘案して算定しています。収支への影響は、給水収益は対前年比3・4%減の9100万円ほどの減を見込んでいます。この要因は、生活環境が節水型の生活に変化したことや工場等でも循環型の機械設備を使用していることが大きな原因と考えられます。



議会傍聴で身近な市政を

市議会本会議の傍聴は、どなたでもできますので、お気軽にお出かけください。
なお、傍聴席での本会議資料（20部）の貸し出しを行っております。



6月定例会の日程のお知らせ 6月4日▶22日

平成19年6月定例会は次の日程で午前9時から開催する予定です。

4日(月)	開会・議案説明
5日(火)	議案説明
7日(木)	議案質疑
8日(金)	
11日(月)	市民環境産業委員会
12日(火)	福祉文教委員会
13日(水)	建設委員会
14日(木)	総務委員会
18日(月)	
19日(火)	一般質問
20日(水)	
22日(金)	討論・採決・閉会

※日程は変更になる場合があります。
詳しい内容は議会事務局（市役所3階）までお問い合わせください。
TEL 048(574)6662
FAX 048(574)6673
メールアドレス
gikai@city.fukaya.saitama.jp

3月1日(開会・議案説明)	1人
3月6日(議案質疑)	0人
3月15日(一般質問)	48人
3月19日(一般質問)	6人
3月20日(一般質問)	4人
3月28日(討論・採決・閉会)	0人
合計	59人

3月定例会

本会議傍聴者数

※議会の傍聴は定員40人、
常任委員会への傍聴は委員長の許可が必要です。

市議会本会議の会議録を一般公開して
います。市議会でのような審議が行わ
れたかを知ることができます。公開場所
は、次のとおりです。

●図書館

●情報コーナー（本庁舎1階）

●議会事務局

また、会議録は市のホームページでも
閲覧できます。閲覧できるのは、旧深谷
市の平成7年3月定例会以降、平成17年
12月定例会まで、及び合併後、平成18年
1月臨時会以降の会議録です。

議案の審議等、詳しくお知りになりた
い方はぜひご覧ください。

●市のホームページアドレス <http://www.city.fukaya.saitama.jp>

戸田競艇が開催されます

現在、深谷市は埼玉県都市競艇
組合に加入しています。その収益
金の一部は、毎年構成市に配分さ
れ、市民の皆様の暮らしに役立つ
ています。平成18年度は5千万円
の配分金を受けています。

開催日程

6月14日(木)～6月19日(火)、
6月26日(火)～7月1日(日)、
7月11日(水)～7月16日(月)、
7月19日(木)～7月23日(月)、
7月26日(木)～7月31日(火)

なお開催日程は予定ですので、
変更になる場合があります。

※詳しくは、埼玉県都市競艇組合
(TEL 048-823-8711)へ

編集後記

さわやかな初夏の風が吹く
頃となりましたが、いかがお
過ごしでしょうか。

さて、私たち議員は、合併
後、特例で引き続き新市の議
員として在任してまいりまし
た。その任期も4月30日
満了となります。今号が
元へ届く頃には市議選におい
て選ばれた34人の議会が始
まります。次号より議会だ
りも新たな委員により発刊さ
れますが、これまで同様、紙
面に対し、ご意見等をお寄せ
いただきますようお願いいた
します。

吉野 俊雄
今井 俊雄

編集委員会

委員長	吉野 茂
副委員長	加藤 温
委員	松本 博
委員	関根 一
委員	井上 勇
委員	野澤 喜代子
委員	市川 誠一
委員	松本 俊雄
委員	今井 俊雄